**令和２年度事業報告**

**１　会員の現況（令和３年３月３１日現在）**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  会員種別 |  人　　数 | 　　口　　数 |  　     |
| 　正　　会　　員 |  　　　４８名 |  　 　４８口 |
| 賛助会員 | 法　人 |  　　２４３法人 |  　　３４０口 |
| 個　人 |  　　１９３４名 |  　１９８６口 |
|  　合　　　計 |  ２２２５名（社） |  　２３７４口 |

**２　事業の実施状況（令和３年３月３１日現在）**

（**１**）**第１号事業**（**相談事業**）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  項　目 |  内　訳 | 令和２年度 | 令和元年度 |  相　談　内　訳 | 令和２年度 | 令和元年度 |
| 電話相談等 | 電　話メールFAX等（手紙） |  １０８２ ５ １ |  　８６５ 　１１  　１ |  交通事故 性被害 殺人（傷害致死） 暴行・傷害 DV・ストーカー その他 |  １０３  ３１７ １５５ １９８ ８５ ２３０ |  　７５ 　２９６ 　　８５ 　　７４ 　１２１ 　２２６ |
|  計 |  |  １０８８ |  　８７７ |  計 |  １０８８  |  　８７７ |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  　項　　目 |  内　　訳 | 令和２年度 | 令和元年度 |  ※警察からの支援依頼  （情報提供・件数） |
|  面接相談 | 交通事故性被害殺人（傷害致死）暴行・傷害DV・ストーカー その他 |  　８ 　２２ 　 ８ １７　 ７ １１ |  　　５ 　 ２７ 　 ８　　　 ９ 　 １３ １０ |
|  |  令和２年度 | 令和元年度 |  |
|  　３５件 |  ５０件 |
|  |  |
|  |
|   |  計 |  ７３ |  ７２ |

（**２**）**第２号事業**（**直接的支援事業**）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  　項　　　　目 | 令和２年度 | 令和元年度 |
|  裁判所付添・代理傍聴等 病院・カウンセリング付添 検察庁・警察署付添 法律相談弁護士事務所付添 公的機関付添 その他(家庭訪問等) | ６３ 　２５ ７ ５６ ８ ４６ |  ６１ ３２ 　７ ３６ １２ １９ |
|  　計 |  ２０５ |  １６７ |

（**３**）**第３号事業**（**犯罪被害者等給付金裁定申請補助事業**）

　　　　（２件実施）

（**４**）**第４号事業**（**自助**グル**ー**プ**育成活動支援**）

（新型コロナ感染拡大防止のため会としての開催なし。個別支援を実施）

（**５**）**第５号事業**（**広報及**び**啓発事業**）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 実施月 | 　期間等 |  　　　　　活　　　動　　　内　　　容　　　等 |
|  通年 | 　毎月２回 | 〇　琉球新報　　「あなたの心に寄り添う支援を」　（19㌢×19㌢）〇　沖縄タイムス「あなたの心に寄り添う支援を」 （19㌢×19㌢） |
| 　毎月１回 | 〇　琉球新報「ちょＢｉｔ」欄広告「電話相談案内」　（5㌢×5㌢） |
| 年２回発行 | 〇　センター広報紙「ニュースレター」の発行　 　　　（２２号・８月、２３号・１月発行）　各１５００部〇　ホームページによる広報 （年２回内容更新） |
| 　　　９月　　　９月 　１１月 | 〇　広報啓発用パネルの作成 　　　　　　　　　 １０枚 （出前講座等として新規作成）〇　初級養成講座受講生募集用チラシ作成 　 １０００枚〇 広報用カジュアルトートバッグの作成 １０００枚〇　ポケットティッシュ（名刺版カード入り） |
|  ４月 |  　 　６日　 ２５日 | ・ 「八重山地区交通安全協会寄付金贈呈式」　（八重山署にて） 　　　　　　　　　（１２日・沖縄タイムス、１８日琉球新報掲載）・ 沖縄県軍用地等地主連合会　「寄付金贈呈式」 |
|  ６月 |  ２４日 ２４日 ２６日 ２９日 | ※　嘉手納警察署・名護警察署・本部警察署・石川警察署への協力要請 （事務局長・県警支援室）・　本部警察署「募金箱による寄付金贈呈式」（警察部内広報）※　那覇警察署・与那原警察署・豊見城警察署　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（事務局長・県警支援室）※　警察本部長・警務部長表敬挨拶（奥平理事長・事務局長） |
| 　７月 |  １日　　　１日　 ２日 ２日 ６日　　１５日 ２１日 ３０日　　３１日 | ※　糸満警察署への協力要請（事務局長・県警支援室）・ 糸満警察署「賛助会費・寄付金贈呈式」 　 （同日NHK放映、　沖縄タイムス・琉球新報掲載）※　浦添警察署・宜野湾警察署・沖縄警察署・うるま警察署への協力　　要請　　　　　　　　　　　　　　　 （事務局長・県警支援室）・ 沖縄警察署・うるま警察署「賛助会費」贈呈式・ 本部警察署募金箱による寄付金贈呈式の広報掲載（警察部内広報）・ 警察本部警務課「賛助会費」贈呈式◎ 「㈱サンシャインゆいマール」寄付金贈呈式  （同社チラシにて写真入り広報）※　県庁子ども生活福祉部長・消費くらし安全課長表敬　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　（理事長・事務局長）・ 警察学校初任課短期第１２期生からの寄付金贈呈式 |
|  ８月 |  ２５日 | ・ ＪＡ共済連沖縄「寄付金」贈呈式  　（２６日　琉球新報掲載・ ２８日　沖縄タイムス掲載） |
| 　９月  |  ２４日 ２５日 ３０日 | ・ 初級養成講座受講生募集広告掲載（琉球新報・沖縄タイムス）※ 南城市相談員に対する「出前講座」　１７名受講（県委託事業）・ 株式会社「りゅうせき」寄付金贈呈　　　 （１０月１１日沖縄タイムス、１０月１２日琉球新報掲載） |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  月 |  実施日 |  　　活　　　動　　　内　　　容　　　等 |
| １０月 |  ７日 １５日 ２２日 ２５日 | ・ 初級養成講座受講生募集広告掲載（琉球新報・沖縄タイムス）※ 糸満市相談員に対する「出前講座」 ８名受講（県委託事業）・ 宜野湾警察署「賛助会費」贈呈式 （理事長・事務局長）※ 沖縄ニュースネット「ＨＵＢ沖縄」によるセンターの活動広報 （理事長・事務局長取材対応） |
| １１月  |  ６日  ７日 １４日　　１１日 ２２日 ２６日　　３０日 | ※ 名護市相談員に対する「出前講座」　 　１０名受講（県委託事業）※　被害者支援活動員初級養成講座開催 　 　　　　　（県委託事業）※ 　　　同　　上・ 豊見城警察署「賛助会費・寄附金」贈呈式 （理事長・事務局長）※ 「犯罪被害者週間行事」広報啓発活動　～パレット久茂地前広場 　　　　　　　　　　　（県・県警・那覇市・ゆいセンター共催）　パネル展・ビデオ上映・ミニコンサート等・広報啓発物配布（300部）※ 八重瀬町相談員に対する「出前講座」 　１０名受講（県委託事業）・ ㈱松藤からの「交通安全記念ボトル」販売に伴う寄付金贈呈式 （石川警察署・石川地区交通安全協会共同） （理事長・事務局長） 　　　　　 （１１月３０日ＮＨK放送、１２月７日琉球新報掲載）・　警察部内機関紙「海邦」１１月号によるゆいセンターの活動紹介 |
| １２月 | 　　 ７日　～１１日 | ・　那覇市役所本庁舎における被害者支援パネル展開催・　犯罪被害者週間行事の警察部内機関紙「海邦」１２月号への掲載 |
| 令和　３年１月 | 　　　７日 | ・ ㈱日進商会「ゆいセンターかりゆしウェア」による寄付金贈呈式 　　　 （理事長） |
|  ２月　 | 　　１５日 １９日 | ※　警察本部長・警務部長への表敬挨拶（理事長・事務局長）・　琉球銀行「ユイマール助成会」寄付金贈呈式 （理事長） 　　　　　　　　　　　　　　　　（２月２０日琉球新報掲載） |
|  ３月 |  １２日　　１８日 | ・　那覇警察署　　「バレンタインあげたつもり、もらったつもりで助け合い」 　　寄付金贈呈式 （理事長）（３月１６日琉球新報掲載）・ 機動隊「リサイクル・ＤＥ・サポート」寄付金贈呈式 |

 ※　寄付金贈呈式は、新聞紙面掲載がない場合もニュースレターにて写真掲載で広報。

（**６**）**第６号事業**（**被害者等**の**実態**に**関**する**調査及**び**研究事業**）

|  |
| --- |
| ◎　関係機関・団体等が開催する被害者支援に関する各種研修会等へ参加し、効果的な被害　者支援のあり方について研修する。 |
|  　令和２年度関係機関研修等参加状況等 |
| 〇　研修名　「令和２年度交通事故被害者サポート事業　～自助グループ運営・連絡会議」 主 催　 警察庁交通局交通企画課安全係 開催日時　 令和２年１２月８日（火）１５時０分～１７時０分　（ＷＥＢ会議） |
| 〇　研修名 「トラウマが与える影響とは～トラウマインフォームドな社会の向けての発信」 ・主 催　 社会技術研究開発センター（大岡プロジェクト） ・講 師 等 武庫川女子大学心理・社会福祉学科　準教授　大岡由佳　・開催日時 令和３年１月３０日(土)　１３時０分～１６時３０分　（ＷＥＢ受講） |
| 〇 研修名「子どもの性虐待・性暴力支援について」  ・開催日時　 令和３年２月１１日（木）１３時０分～１６時０分 （出席・ＷＥＢ受講） ・講 　師 福井大学教授 友田　明美 ・主 催 　沖縄県医師会・沖縄性暴力被害者ワンストップ支援センター〇　研修名「性虐待・性暴力被害の心理的影響やケアについて」 ・開催日時　 令和３年２月２０日（土）１３時０分～１６時０分　・講 師 こころとからだ・光の花クリニック　院長　白川美也子　・主 催 　沖縄県医師会・沖縄性暴力被害者ワンストップ支援センター |
| 〇　研修名　「後悔しないために知っておきたい国際結婚・離婚・ハーグ条約」　・主 催　 公益財団法人おきなわ女性財団 　・講 師　 鎌田晋弁護士、外務省担当者 ・開催日時 令和３年２月１８日(木) １４時０分～１６時０分（出席） ２月２０日(金) １４時０分～１６時０分（ＷＥＢ受講） |
| 〇　研修名 「犯罪被害者等基本法施行１５周年シンポジュウム」  　　　　　　　　　　　　　　～残された課題・見えてきた課題」　・主 催 「被害者が創る条例研究会・全国被害者支援ネットワーク・日本弁護士会」 ・講 師 犯罪被害者遺族・臨床心理士・弁護士 ・開催日時　　令和３年３月３日（水）１３時３０分～１６時３０分（ＷＥＢ受講） ３月６日（土）１３時３０分～１６時３０分（ＷＥＢ受講） |
| 〇　研修名　「子育てに寄り添う発達支援」～ピアラル浦添オープン記念シンポジュウム ・主 催 者 医療法人へいあん　・浦添市社会福祉協議会 後援　浦添市 ・開催日時　 令和３年３月１８日(木)１３時３０分～１６時３０分 （ＷＥＢ研修） |
| ※　備考 ・ 関係機関からの研修案内があった場合、事務局から相談員にメール等で通知し、　　　希望者は自主的に受講。  |

**（７）被害者支援員の養成と研修事業（第7号事業）**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 実施月 |  　日 |  事　業　種　目 |  　　　内　　　容 　等 |  　備　　考 |
| 　４月 |  １日 | 〇 令和２年度被害者支　　 援活動員委嘱状交付式 及び研修 | ・犯罪被害相談員１８名・相談支　援員２１名　　（計３９名）・職務倫理と情報管理　他 | 新規６名・本島 ２名・宮古島４名 |
|  ６月 | １１日 | 〇事例検討会 | ・支援ケース検討　　 | ・１６名出席 |
| 　７月 | 　９日 ３０日 | 〇事例検討会〇事例検討会　　・特別講師研修 | ・支援ケース検討・支援ケース検討・沖縄の精神文化について | ・１４名出席・１６名出席 |
| 　９月 | ２４日２５日 | 〇事例検討会※南城市出前講座 | ・裁判員裁判事例について・被害者支援の必要性と市町村と　の連携・相談のロールプレイ | ・８名出席・理事長他6名で実施 |
| １０月 | 　７日１５日２２日 | 〇事例検討会〇糸満市出前講座〇事例検討会 | ・メール相談への対応事例・被害者支援の必要性と市町村と　の連携・相談のロールプレイ・・全国共通ナビダイヤルとの連携 | ・１４名出席・８名で実施・１０名出席 |
| １１月 |  ６日　　７日１４日１９日２６日 | 〇名護市出前講座〇被害者支援活動員初級養　成講座〇 同　上　（２回目）〇事例検討会〇八重瀬町出前講座 | ・被害者支援の必要性と市町村と　の連携・相談のロールプレイ・被害者の心理及び関係機関の支　援内容等・電話相談ロールプレイ他、支援　の実際等・損害賠償請求裁判事例・被害者支援の必要性と市町村と　の連携・相談のロールプレイ | ・８名で実施・受講生１８名　　・受講生１７名・出席　１０名・６名で実施 |
| １２月 | 　９日１１日 | 〇スーパーバイズ　 弁護士　長尾大輔　〇事例検討会　スーパーバイザー研修 　精神科医　稲田隆司 | ・裁判手続き・傍聴支援について （宮古島市にて）・支援ケースへのアドバイス・相談員のメンタルケア | ・宮古島市在 相談員等４名・理事長他１８　名出席  |
| 令和３年 １月 | １４日２３日２８日２９日 | ○事例検討会〇事例検討会〇全国ネットワーク主催 コーディネーター研修 （ＷＥＢ研修） | ・裁判員裁判について・ケース検討・支援コーディネーターの役割・性暴力を受けた子どもの保護者　への心理教育　他 | ・９名出席・１１名出席・２名参加 |
|  ３月  | １１日２５日 | ・相談補助職員に対する継　続研修 （５日に分けて実施）・事例検討会・事例検討会 | ・裁判傍聴・電話相談のロールプレイ　及びビデオ学習等を個別に実施・ケース検討・ケース検討及び裁判員裁判報告 | 新規相談員９名・１０名出席・１０名出席 |

**（８） 関係機関・団体等との連携による援助事業（８号事業）**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 実施月 |  　日 |  　　　 内　　　　容　　　　等 | 　備　考　 |
|  　通年 |  | 〇　警察からの情報提供に基づき、関係機関と連携した各種　　支援活動を実施。〇　裁判の付添や代理傍聴等、裁判所や検察庁等と連携し、　　被害者に配慮した支援活動を実施。 | ※情報提供（３５件） |
| 　 ６月 |  １１日 　　２１日 | 〇　令和２年度「ちゅらうちなー安全なまちづくり推進会議」　 　　　　　　　　　　　　　　（書面開催）○　名護警察署と連携した殺人事件被害者慰霊塔清掃作業 　　　　　　　　　　　　　(国頭村) | 事務局長事務局長 以下７人 |
|  ７月  |  　　２日　　　１４日 | 〇　浦添市「いじめ問題専門委員会」〇　浦添市青少年問題・いじめ問題対策連絡協議会　 |  事務局長 事務局長 |
|  ９月 |  　１０日　　２９日 | 〇　被害者支援専科（警察）研修会〇　九州ブロック事務局長会議　（ＷＥＢ会議） | 事務局長　以下４人事務局長 |
| 令和３年 ２月 ３月 |  　 １２日　　　１日　　１５日 |  〇　沖縄県犯罪被害者支援連絡協議会令和２年第１回幹事会　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（書面開催）〇　浦添市青少年問題・いじめ問題対策連絡会議〇　沖縄県犯罪被害者支援連絡協議会第１回総会 | 事務局長事務局長理事長出席 |

（**９**）その**他**の**事業**（**第９号事業**）

 **※　資金造成事業等センターの目的達成に必要な事業等**

|  |
| --- |
| 　①　県内１２警察署長への表敬訪問の実施　（事務局長・県警被害者支援室長等）　　　毎年ゆいセンターの活動への理解と財政支援依頼のため、本島内１２警察署長を訪問。　② その他資金造成のための企業等との連携による活動等 　ア　日進商会との共同企画「ゆいセンターかりゆしウェア」による広報及び資金造成　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（平成２２年度から継続） イ　琉球銀行「琉銀ユイマール助成会」からの職場募金　 （平成２６年度から継続） ウ　沖縄県軍用地主会からの寄付 　　　（平成２５年度から継続） エ　ＪＡ共済連からの寄付 　　　　（平成３０年度から継続） オ 募金箱設置に伴う寄付 カ　 自動販売機設置に伴う寄付 キ　「リサイクル・ＤＥ・サポート」による寄付 　　　　　　 　　　　　　 ク 的エンタープライズとの提携による「飲酒運転根絶Tシャツ」販売に伴う寄付　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（平成３０年度から継続） ケ　職場募金「県・市町村・総合事務局・検察庁・市町村職員等への協力依頼」年１回 コ ㈱りゅうせきからの寄付（５年記念事業） ３回目 サ　㈱サンシャイ「サンシャインユイマールへの登録」による寄付　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　(令和２年度２クール・上半期・下半期) シ （公社）生命保険ファンドアドバイザー協会からの寄付 （令和２年度初回） |